

令和4年度 学校評価アンケート報告書

令和5年 3月14日(火)
こばと・ゆなの木こども園

日頃より、本園の教育・保育にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

先月、園に関するアンケートを実施しました。教職員の自己評価と合わせて、結果報告をさせていただきます。また、本園の理念や保育方針も改めて掲載いたします。本園の取組や現状をご理解いただくための参考になれば幸いです。

今後も、今回の結果を基に、よりよい教育・保育活動を目指して努めて参ります。

1 本園の理念

子どもを尊重し、保護者と連携して子育てを共にし、基本的な生活習慣を身につけさせます。遊ぶことで五感を使い、多くを学んで自立心と創造性を育成します。

2 本園の保育方針

① 一人ひとりを大切に

一人ひとりの子どもが「自分が大切にされている」と感じられるように信頼関係を基に、安心して園生活を送れるように、環境を整え、情緒の安定を基礎に健やかな成長を支えます。

② のびのびと遊べる環境作り

遊びを通して身体を育て、集団の中での社会性や豊かな感性を育てられるように、発達や興味に応じた遊びが出来る環境を整えます。

③ 伝承の文化を活かした保育を

伝承の文化(わらべうた)を、次世代を生きる子ども達の『生きる力』となるように、生活・遊び・行事の中で活かします。

④ 楽しい食事で健康に

健康な身体作りの基礎として、「美味しく・楽しく」食べる生活を大切にします。

⑤ 家庭と園が力を合わせる子育てを

基本的な生活習慣を整え、心地よい生活習慣を身につけていきます。

3 重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することにより、教職員自らが客観的に自己や自園を見る視点を養い、教育課程の内容を確認しながら、教育の質を高めることを重点目標とします。

4 評価項目の具体的な取組

① 保育計画と内容

園の理念・保育方針に沿った保育計画の検討を行い、子どもの実態に即した内容になるよう年間計画・月案・週案・日案を作成しています。また、日々記録を取り、反省が活かせるよう努めています。

② 保育の在り方・子どもへの対応

本園の理念でもある、子どもを尊重し、子ども達が活動に自発的に取り組めるように努めています。また、個人記録をとり、その子に応じた適切な援助ができるように努めています。

③ 環境の構成

保育室や園庭、遊具等が安全で清潔であるよう定期的に点検を行い、必要に応じてその都度改善を行っています。また、子どもが安定して遊べるよう、興味・関心や創造性を育む環境構成を心がけています。

④ 教職員相互の協力・連携・役割

行事等の役割分担、適切な報告・連絡・相談、守秘義務の厳守、教職員の共通理解(家庭の状況・出来事)や共有すべき必要な情報の把握に努めています。

⑤ 研修・資質向上

自己課題をもって研修会等に参加し、その報告を行うことで、全職員が保育に活かせるように努めています。また、園内研修を計画的に行い、教職員の資質・能力の向上に努めています。

⑥ 保護者への対応、子育て支援

保護者と連絡をとり、子どもの成長について共に考え、見守るように努めています。また、保護者からの意見や相談に誠意をもって対応するように心がけています。年に数回、保護者との面談日を設けています。また、地域の中核的な子育て支援機関として、未就園児の親子教室を行い、親子の交流、相談等に応じています。

5 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組む様子が見られました。今後も客観的な視点で自らの保育を振り返り、更に充実した実践ができるように努力を積み重ねていきます。

6 今後取り組むべき課題

教職員の自己評価・自己点検の結果では、各項目それぞれに対して、現在の状況に満足することなく更によりよい保育を目指そうとする姿が見られました。今後も全教職員が共通理解を図り、「よりよい保育」を目指して、一人ひとりが高い意識をもって取り組んでいきます。また、保護者の方々にもアンケートを実施することで、保護者の方の満足度や要望、今後求められる園の姿を把握、確認することができました。

* 保護者の方のアンケート結果は、下記の通りです。(回収率：96%)

A:あてはまる B:大体あてはまる C:あてはまらない D:わからない

	A	B	C	D
① 本園の教育方針を理解している。	63	36	0	1
② 子どもさんは園に行く事を楽しみにしている。	71	27	1	1
③ 当園の行事は園児にとって充実したものになっている。	80	17	2	1
④ 職員に子育てや相談事を気軽にできる。	77	20	1	2
⑤ 他に何かありましたらご記入ください。	* 下記に抜粋してあります			

(%)

7 保護者の方からの意見・要望とそれに対する園の見解 (※ 特に意見が多かった項目を取り上げています)

① 【日常の保育の様子を写真や動画でもっと情報発信してほしい。ホームページの更新速度を高めてほしい。】

➤ コロナ禍において、様々な行事等が中止になり、園での様子が十分に伝わりにくい状況があったことと思います。本園では、新年度(6月頃)よりホームページのリニューアルを検討しており、SNSや動画などを活用して高頻度で質の高い情報を発信していきたいと考えております。

一方で、個人情報やプライバシー保護の観点から、先週、「SNSに関するアンケート」を年中以下のご家庭に配布しました。これらの結果等も踏まえて、再度、園としての方向性をお知らせいたします。

② 【園行事への参加人数やマスク着用の有無などを再検討してほしい。】

➤ 政府から示された「マスク着用の見直し」が3月13日から適用されることになりましたが、保育・学校現場においては、準備期間等を考慮して4月1日から適用されることとなります。4月以降の保育・教育現場においては、**マスク着用は個人の判断に委ねられるものであり、「マスク着用を求めないことを基本」と**します。基礎疾患等や感染拡大などの様々な事情により、マスクの着用を希望する園児や保護者については適切に配慮いたします。

また、行事等への参加人数も、感染症対策を十分に講じた上で、従来通りの人数に戻す予定です。今後も政府等から示されるガイドライン等に沿った形で対応いたします。

③ 【絵本の貸し出しを再開してほしい。】

➤ 現在、バーコードによる貸し出しへの移行準備を進めている段階ですので、その準備が終わり次第、貸し出しを再開いたします。

④ 【園外保育や遠足の際に、年1回でもいいのでお弁当の日を設けてほしい。】

➤ 園外保育や遠足の際に、お弁当ではなくおにぎりをお願いしたのは、戸外で一斉に昼食を摂るため、子どもが食べやすく昼食時間を短くするための配慮でした。新型コロナウイルス感染症は収束に向かっていますが、今回のアンケートで、兄弟姉妹児や仕事の関係でお弁当作りが負担となっており、おにぎりで助かっているご家庭があることも分かりました。

様々な意見等も踏まえまして、1～2学期は従来通りおにぎり、それ以降は発達段階に合わせた学年別での対応で検討しています。

貴重なご意見、ありがとうございました。他のご意見についても、職員で話し合い検討していきます。

また、「子どもの成長を感じることができた」、「先生方が一人ひとりよく見て下さっている」、「子どもが園に楽しそうに行ってくれるので嬉しい」等、大変嬉しい感想をいただきました。今後も、これらの言葉を励みに日々努めていきます。

今回は、保護者の皆様にアンケートを実施しましたが、普段感じている疑問やご意見がありましたら、お気軽にご相談ください。来年度も引き続き、よろしく願いいたします。